

「誰もが輝く 住みよいまち」

～ひと・環境がやさしく結びあう しめ～を目指して

本町は、福岡市に隣接し、交通条件にも恵まれていることから福岡市のベッドタウンとして発展を遂げ、一方、まちづくりにおいては、平成13年度に策定した第4次志免町総合計画に基づいて、「福祉・環境・教育が結びあう“しめ”」をまちづくりの長期的な目標として掲げ、夢と希望のある元気なまちづくりを進めてまいりました。



この間、本町を取り巻く社会情勢は、地方分権の進展や地域主権型社会への移行をはじめ、少子高齢化や高度情報化の進展、町民ニーズの多様化など大きく変化しており、これらの課題への対応が求められています。

このような状況の中、これから10年間のまちづくりを町民の皆様と共有し、目標に向かって行動するための指針として、「第5次志免町総合計画」を策定いたしました。

本計画では、私たちが目指すまちの将来像を「誰もが輝く住みよいまち～ひと・環境がやさしく結びあう しめ～」と掲げました。本町の最も重要な資源を“ひと”として捉え、全ての人々がやさしく、一人ひとりが輝き、10年後に「住んでよかった」「住み続けたい」と思える魅力あるまちづくりを町民の皆様と共に進めていこうとするものです。

計画策定にあたりましては、「総合計画研究会」や「総合計画審議会」など、多くの町民の皆様のご意見をいただき、これからのまちづくりについて議論をしていただきました。

皆様の貴重なご意見は、本計画の随所に活かされています。

今後は、本計画の実現に向け、施策がどのような成果をあげたのかを重視しながら各種施策を積極的に展開してまいりますので、町民の皆様のご理解、ご協力並びに積極的な参画を切にお願い申し上げます。

最後になりますが、本計画の策定にあたり貴重なご意見やご指導いただきました総合計画研究会会員及び総合計画審議会委員の皆様をはじめ、町民意識調査等にご協力いただきました多くの町民の皆様、ならびに関係各位に心からお礼と感謝を申し上げます。

平成23年3月

志免町長 南里 辰己